

教員プロフィール

氏名： 山口 航

職位： 准教授

学位： 博士（保健学）大阪大学

資格： 臨床検査技師免許 遺伝子分析科学認定士（初級）

専門分野： 血液検査学 遺伝子・染色体検査学

研究テーマ：

- ・血小板の活性、機能、および検査法に関する研究
- ・Sema4D の機能解析

業績：

- ・山口航, 宜保明李, 眞鍋紀子. 学生実習用に改良したガラス反応板を用いたカルシウム再加時間におけるフィブリン検出法. 日本臨床検査学教育学会機関誌 2020; 12(2): 139-145.
- ・山口航, 宜保明李, 眞鍋紀子. カルシウム再加時間における容易なフィブリン検出法. 日本臨床検査学教育学会機関誌 2020; 12(1): 7-11.
- ・Sawano T, Tsuchihashi R, Watanabe F, Niimi K, Yamaguchi W, Yamaguchi N, Furuyama T, Tanaka H, Matsuyama T, Inagaki S. Changes in L-arginine metabolism by Sema4D deficiency induce promotion of microglial proliferation in ischemic cortex. Neuroscience 2019; 406: 420-431.
- ・土居愛祐美, 眞鍋紀子, 山口航, 今井正, 宮川朱美. 臨床応用に向けた単球-血小板凝集法の検討. 医学検査 2016; 65(4): 399-407.
- ・Wada T, Sawano T, Tanaka T, Furuyama T, Fukumoto M, Yamaguchi W, Saino O, Takeda Y, Kogo M, Matsuyama T, Inagaki S. Absence of Sema4D improves oligodendrocyte recovery after cerebral ischemia/reperfusion injury in mice. Neuroscience Research 2016; 108: 6-11.
- ・近藤明宏, 眞鍋紀子, 今井正, 山口航, 秋山佳織, 杉理恵, 上原典子. 血小板粒度分布に関する血小板容積最頻値 (P-MFV) の有用性の検討. Sysmex Journal 2013; 35(2): 31-39.
- ・Yamaguchi W, Tamai R, Kageura M, Furuyama T, Inagaki S. Sema4D as an inhibitory regulator in oligodendrocyte development. Molecular and Cellular Neuroscience 2012; 49(3): 290-299.

在学生にひとこと： 毎日やれることを、少しずつでもいいからやろう。その積み重ねが将来の君達をつくってくれるから。